

令和7年度 長崎大学教育学部附属小学校 学校だより

「らしき」輝く附属小



第19号 令和7年 9月19日(金) 校長 森内 秀学

小体会練習真っ盛り

小体会の季節が近づいてきました。出場するのは6年生。ただ、種目は例年と大きく異なり、次の5種目となります。

① ターゲットポッチャ

的に書かれた得点エリアにボールを投げ入れ、合計得点を競う競技です。



② 球入れ

紅白に分かれて球を投げ入れ、時間内に多くの球を入れた方が勝ちです。



③ プレルボール

自陣でバウンドさせてから相手コートに返す、ネット型ゲームです。



④ フラッグフットボール

お互いの腰につけたフラッグを取り合い陣地を攻め合う、アメフトの簡易版です。



⑤ フットホッケー

足で円いバックを蹴って相手コートへ返し、ゴールを目指すゲームです。



いかがでしょうか。球入れ以外は、なじみのない種目かもしれませんね。

このように種目が大きく変わったのには、猛暑や過度な競争によるけがの防止といった安全面への配慮をはじめ、子どもの主体性を育成し、誰もが主役になれるようにするなど、たくさんの理由があります。

初めは、子どもたちも職員も少々戸惑い気味でしたが、次第にコツをつかみ、練習にも熱が入ってきました。

本番は、10月15日(水)です。応援、よろしくお願いします。